

Arouca Geopark

について



アロウカ・ジオパーク (Geoparque de Arouca) はユネスコ (UNESCO、国際連合教育科学文化機関) の後援の下、ヨーロッパ・ジオパークス・ネットワークによって、2009年にその地質学的遺産が認定されました。このジオパークはアロウカ市全域を含み、総面積は328平方キロメートルとなっています。ここには、唯一無二の特徴と素晴らしい科学的価値をもつジオサイトが41あります。そのうち、世界的重要性という観点から特筆すべきは、球状花崗岩 (Pedras Parideiras)、カネラス (Canelas) の巨大三葉虫、ヴァレ・ド・パイヴァ (Vale do Paiva) の生痕化石の3つです。

アロウカ・ジオパークは山岳地域の一部を成しています。標高の最高地点はフレイタ (Freita)、モンテムーロ (Montemuro) 山脈にあり、海拔1000メートルを超えます。このエリアには、険しく深い渓谷をなすアルダ (Arda)、パイヴァ (Paiva)、パソ (Paçô) など、澄んだ水質の川が流れています。こうした自然の特徴は、さまざまなスポーツをするのに最高の条件となります。例えば、キャニオニング、登山、カヌー、ラフティングを楽しむなら、パイヴァ川の急流はポルトガルで一、二を争うベストスポットです。

訪れた人にこうした贅沢な景観を満喫してもらうために、ジオパークは歩道ネットワーク (13の短距離遊歩道と1つの長距離遊歩道) を設定しています。遊歩道では、多様性に富む動植物の観察に加え、約75メートルの高さからカイマ川 (Rio Caima) に流れ落ちるフレシャ・ダ・ミゼレラ (Frecha da Misarela) の滝など独特の場所を発見したり、この地域の鉱山開発の痕跡を探したりすることも可能です。ここにはローマ時代の金山遺跡と第二次世界大戦中にイギリスとドイツが開発したタングステン鉱山があります。

文化的、歴史的遺産については、アロウカ修道院 (Mosteiro de Arouca) をご紹介します。この修道院は地域の発展に大きな影響を与えました。その名残は郷土料理にもみられ、バリーガ・デ・フレイラ (barrigas de freira、修道女のおなかの意)、カスタニャス・イ・モルセラシュ・ドーセシュ (castanhas e morcelas doces、甘栗と一種の黒プリン)、ロスカス・イ・シャルートス・デ・アモンドア (roscas e charutos de amêndoa、アーモンドビスケットとアーモンドシガー) などのデザートレシピは今なお高く評価されています。この地域のメインディッシュの中で注目すべきは、ずばり、"アロウケーザ (Arouquesa)" と呼ばれる地元産の仔牛のローストとステーキです。

問い合わせ先

AGA – Associação Geoparque Arouca
Rua Alfredo Vaz Pinto - 4540-118 Arouca
Tel.: +351 256 940 254

Eメール: geral@aroucageopark.pt

ウェブサイト: <http://aroucageopark.pt>

特色とサービス

道標ルート

駐車場: 328 km²

利用可能な宿泊施設

ガイドツアー

屋外駐車場

トイレ

レストラン
